

Ⅲ 環境整備

Ⅲ-1 ベビーキープ等の設置

柏原キャンパスでは、2015年度の施設改修工事に合わせ、企画専門部会よりトイレへのベビーキープ、ベビーシート設置の要望をし、設置が実現した。

A棟エスカレータ側トイレ（各階男女）にベビーキープ（1階女子トイレには加えてベビーシート）、B3棟3階多目的トイレにベビーシート及びベビーキープ、C1棟1階多目的トイレにベビーシートを設置した。その他、2015年度のこれらの設備の設置以前から、附属図書館のトイレにもベビーキープが設置されている。

今後の課題として、設置場所の拡充のみならず、既に設置している設備の周知を図りたい。

Ⅲ-2 授乳室の整備（柏原キャンパス・天王寺キャンパス）

次世代育成支援対策推進法に基づく、職員の仕事と子育ての両立支援、乳幼児を育てる大学院生・学生・留学生等に対する学生支援、そして免許更新講習・公開講座などで訪れる様々な人の育児に対する支援として、本学では、柏原キャンパスには附属図書館2階に、天王寺キャンパスには中央館2階に授乳室を設置している。

その利用に当たっては、安全面にも配慮し、

- ・柏原キャンパスでは、附属図書館開館時間内に1階サービスカウンターへ
- ・天王寺キャンパスでは、天王寺キャンパス事務室開室時間内に事務室へ申し出る事により、利用できることとしている。

特に、天王寺キャンパスでは柏原キャンパスより広いスペースの授乳室が確保され、また、学生の利用を想定し安全面での配慮を図り、加えて、インターネット環境やエアコン等の設備も整えられている。

2014年度、2015年度における実際の利用状況は、次のとおりであった。

	2014年度	2015年度
柏原キャンパス	4回（うち学生1回）	8回
天王寺キャンパス	利用なし	

この利用状況の結果は、本学関係者、そして来学者において、利用の必要がなかったことも考えられるが、認知度の低さにその要因があるとも考えられる。特に、授乳室に関する案内が学内に十分に整えられるよう、その改善にも努める必要がある。

Ⅲ-3 男女共同参画資料室の整備

本学では、学長補佐（男女共同参画推進担当）を部会長とする企画専門部会が中心とな

って男女共同参画推進事業を進めてきた。これまでに収集した関係情報の管理，分析作業等のため活動スペース確保及びその設備整備予算の要求を重ね，2014年4月，教員養成課程棟 C5-222 に男女共同参画資料室を整備し，これまでに購入，収集した資料や関連図書の管理を行うほか，企画専門部会のミーティングスペースとして活用している。



ベビーキープ



ベビーシート



授乳室（天王寺キャンパス）入口



授乳室（天王寺キャンパス）室内



授乳室（柏原キャンパス）室内



男女共同参画資料室（企画専門部会の様子）